

大雨が降ったときの危険を知ろう！

～伊賀市立三訪小学校における防災教育～



水防災意識社会
再構築ビジョン

木津川上流河川事務所

防災教育の取り組み強化の一環として、文部科学省（教育委員会・小学校）と国土交通省（木津川上流河川事務所）が連携・協力して伊賀市立三訪小学校で河川・土砂災害について防災教育の授業が行われました。

今年10月の台風21号洪水を経験した児童たちに、「大雨が降ったときに身を守る行動」について学習し、災害が起こる前に安全な場所へ避難することの大切さを学んでもらいました。

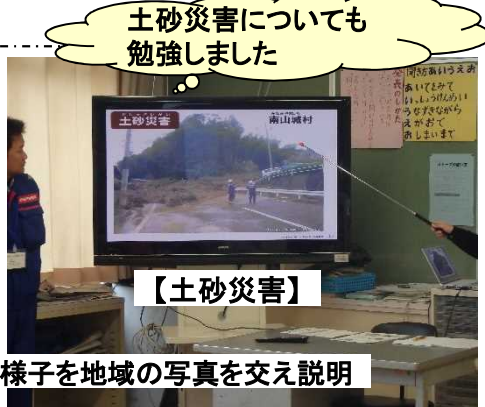
- 日時：平成29年12月8日（金）11:30～12:45（総合学習）
- 場所：伊賀市立三訪小学校 4年生（8名）
- 協力：木津川上流河川事務所

台風21号洪水を踏まえて学習



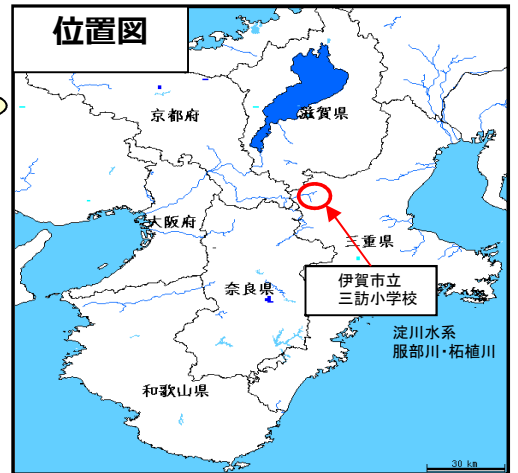
【洪水災害】

台風21号洪水、土砂災害の様子を地域の写真を交え説明



土砂災害についても勉強しました

【土砂災害】



位置図

クイズ形式による学習



【避難について〇×クイズ】

小学校での避難所開設手順の説明



【校長先生から説明】

- ・小中学校などは災害時の避難所になっています。
- ・台風21号でも三訪小学校を避難所として開設し、避難をしてきた人がいました。
- ・学校も地域を安全に守れるようお手伝いしています。

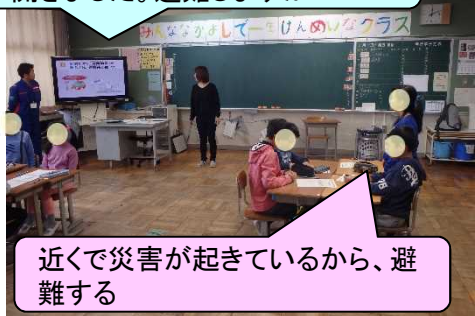
避難勧告や避難指示についても勉強しました。

グループ討議



【大雨が降った時に身を守る行動について考える様子】

避難勧告が発令され、避難所が開きました。避難しますか？



近くで災害が起きているから、避難する

学習のまとめ



【学習した内容をレポートに記入】

授業を受けた児童の感想

- ・身を守る行動にはいっぱい理由があると初めて知った。
- ・災害が起こると避難した方がいいと思った。
- ・状況で判断して避難したいと思った。
- ・あぶなくなる前に逃げるのが大切だということを学んだ。

先生からも「こどもたちの身近な所の災害写真を提供いただき、こどもたちも楽しんで授業を行うことができました」との声をいただきました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
木津川上流河川事務所 調査課
〒518-0723
三重県名張市木屋町812-1
TEL 0595-63-1611（代）

人々の暮らしを守り 自然を守り 川とともに生きる

木津川上流河川事務所

